



小郡市立大原中学校だより

大為小積



令和2年4月28日
入学連絡会に 第0号
校長 矢野 晴一

学校教育目標:「目的意識をもって自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

出会いの場に感謝！ ～ 入学連絡会 ～

満開だった桜から目にまばゆい青葉に変わりつつあり、季節の風景は例年通りのうつろいをみせてくれています。令和2年3月から新型コロナウイルス感染予防対策のために私たちの日常の営みは制限されました。卒業式、始業式、入学式等、あたりまえにやってきたさまざまな行事や学校生活も制限され続けて現在を迎えています。「入学式」は中止となりましたが、4月28日(火)、新入生のみなさんとの出会いとなる「入学連絡会」を行うことができました。形は違えども、みなさんとの出会いの場ができたことに感謝したいと思います。

ここで、本来であれば、式典で堂々と述べたであろう新入生代表 **上種鼓太郎さん**の「誓いの言葉」を紹介します。(一部改変)

温かい春の日差しが降り注ぐ中、私たちは、この大原中学校に入学いたします。
このような立派な入学式を開いていただき、本当にありがとうございます。
校長先生や先輩からのお祝いの言葉、一言一言にふれ、いよいよ中学校生活が始まるのだという期待が大きくふくらんできました。
中学校の行事や、新しく始まる部活動なども楽しみです。
その一方で、不安なこともあります。それは、中学校の学習についていけるだろうか、新しい友達や先輩方と打ち解けられるだろうかということです。
これらの不安がなくなるように、先生方の話をよく聞き、新しい友達と助け合いながら一生懸命に取り組みたいです。そして、三年間の中学校生活を充実したものにしていきたいです。
私たち新入生は、大原中学校の生徒としての誇りをもち、精いっぱい頑張っていきます。
先生方、先輩方、これからご指導よろしくお願ひします。



新入生代表 上種 鼓太郎

次に、新入生のみなさんへのメッセージである「校長式辞」の内容をこの場を借りてお伝えしたいと思います。(一部抜粋・一部改変)

91名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。みなさんの入学を、心より待ち望んでおりました。みなさんは、三月から制限された日常生活の中で、「入学式はどうなるのだろう」というような先の見えない不安や大きな我慢を経験しました。その中で、私たちは大切なことを二つ学びました。

一つは、「家族や仲間とともに過ごす何気ない日常の中に大切な宝物がある」ということ。「積小為大」という言葉があります。「小を積んで大と為す」、つまり、勉強でも部活動でも、自分で決めた小さな努力を毎日毎日コツコツと積み重ねることが、自分の目標を達成していくための道であるという意味です。毎朝家族や友とあいさつを交わす、授業にがんばる、部活動に汗を流す、そんな当たり前の何気ない日常の積み重ねこそ大事にすべきことではないのでしょうか。

もう一つは、「私たちは見えないところでたくさんの人に支えてもらっている」ということに気づくことができたこと。日常とは違う生活の中で、私たちは、日ごろ見過ごしてしまいがちな、「つながり」を感じたり、「支え」を感じたりすることができました。みなさんを支えてくれる友達や先輩、家族、先生、そして地域の方々との「つながり」を感じるとともに、「ありがとう」の気持ちを忘れないでほしいと願っています。

新しく仲間となったみなさんといっしょに、新しい時代の大原中学校をつくりあげていきましょう。みなさんのことを心から応援しています。「新入生の健闘をお祈りいたしまして、フレー フレー 大原」

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠にありがとうございます。大切なお子様を三年間お預かりいたしますが、本校職員一同、力を尽くし、みなさまのご期待に添うように努力するとともに、家庭、地域、学校が「つながり」を大切にして、一人一人の生徒を心豊かで、たくましい生徒にはぐくんでいきたいと思ひます。今後とも中学校の教育活動へのご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

小郡市立大原中学校長 矢野 晴一



今、大切なこと！

～ 元気に過ごすことと情報に惑わされないこと ～

今、私たちに求められる大切なことは、・・・

その1 5月7日(木)の学校再開の日を信じて、

自らを律した生活を送ること！

(みんなが気をつけていること・・・三密を避ける、マスク着用 等、気をつけるべきことに取り組みましょう。)

(生活のリズム・・・睡眠時間や食事等、生活習慣のリズムを整えましょう。夜遅くまで起きて、朝起きるのが遅くなるのはいけません。)

(読書のすすめ・・・ゲームやスマホは時間を決めて、それを守りましょう。勉強も読書でもいいので、主体的に「今できること」をみつけて取り組みましょう。ちなみに、私はいま「国境を越えたスクラム」という本を読んでいます。)

(心を整える・・・現在の状況にストレスを少なからず感じている人も多いと思います。自分なりに、今できるストレスをやわらげる方法を実行していきましょう。私は、「子どもたちとの出会い」を楽しみにすることで心を整えています。)



その2 たくさんの情報を一瞬にして得ることができるからこそ、

「本当にそうかな?」という意識をもつこと！

今、世の中にはいろいろな情報がでまわっています。何が正しくて何が誤りなのか、情報に踊らされずに自ら考えて判断することが求められていると思います。

正しいのかそうでないのかわからない「情報をうのみにしてしまわないこと」や「発信者の意図を考えずに、一面的なかたよった見方にならないようにすること」等、一度立ち止まって、考えたり確かめたりすることが大事だと実感しています。



小さいけれど大きな感動 その1 ～子どもたちを安全に迎えるために

4月当初から臨時休校が続く中、小都市では、4月20日(月)からの週で新2、3年生の登校日を設定します。本校は23日(木)、24日(金)に設定しています。

また、4月28日(火)に新入生の連絡会を行います。

「子どもたちが学校に登校する」

先日、先生たちみんなで学校に登校する子どもたちの安全にむかえるために、学校中の教室やトイレ等の清掃と扉や机、いす、ドアの取っ手等の消毒を行いました。

手づくりの消毒液で、「あっちもしとったほうがいいよね」というように、気づきを声に出し合いながら一生懸命に拭き上げていきました。

今、世界規模で不安が広がる中、「子どもたちを安全にむかえる」というただ一点のために、自分たちにできることに精いっぱい取り組む先生たちの姿に、感動を覚えました。



※何か心配な点や不明な点がございましたら、遠慮なく学校のほうにご連絡ください。

(大原中学校 ☎ 0942-72-2027)